

主催 福井大学附属国際原子力工学研究所 共催 CLADS

## 廃止措置等基盤研究・人材育成プログラム 廃止措置国際セミナー 「1F事故の知見に基づく炉心溶融挙動と燃料破損現象の 解明に関する基礎研究」

燃料デブリ分析および事故進展解析を研究している学生、若手研究者が一同に会して、1F炉の現状やそれぞれの分野の最新の研究状況について学び、今後の燃料デブリ取り出しや事故進展挙動の解析についての課題を認識する。さらに今後の廃止措置を進める上での課題について議論する。

**日時** 平成30年9月18日(火)～20日(木)

**会場** いわき「産業創造館(ラトブ)」セミナー室(一般公開)

(〒970-8026 福島県いわき市平字田町120番地)

ナショナルトレーニングセンター J-Village

(〒979-0513 福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森8)

**募集人員** 20名程度

**申込締切** 平成30年8月15日(水)

**スケジュール**

受講学生の旅費を  
補助します  
(先着順)

日時	内容	会場
9月18日(火)	講演(演題は仮題) ①「1F事故を受けたMELCOR開発の現状」 Dr. Randy Gauntt (SNL) ②「TMIデブリとチェルノブイリデブリの知見」 Dr. David Bottomley (JAEA/CLADS) ③「1F炉内状況把握事業成果の概要報告」 Mr. Ikken Sato (JAEA/CLADS)	ラトブ
	午後 国内外の若手研究者による講演	J-Village
	夕方 懇親会	
9月19日(水)	午前/午後 討論	
9月20日(木)	午前 発表会(11時過ぎ終了)	
	午後 福島第一原子力発電所見学(希望者のみ)	1Fサイト

問い合わせ及び申込み：福井大学附属国際原子力工学研究所事務局

〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1-3-33 TEL: 0770-25-0021

E-mail: [skatom-s@ad.u-fukui.ac.jp](mailto:skatom-s@ad.u-fukui.ac.jp)

メールで申し込まれる場合は、メールタイトルを「廃止措置国際セミナー申込み」としてください。